

二本松商工会議所
経営発達支援計画 事業評価検討会 評価表

評価基準

- A：実施され効果が見られたもの、もしくは期待できるもの。
- B：実施されたが、目に見えた効果が見られないもの。
- C：実施されたが、大幅に目標を下回っているもの。
- D：実施されなかった。

当所経営発達支援計画の事業評価に際し、別紙『平成30年度二本松商工会議所経営発達支援計画事業報告書』をご参照の上、A・B・C・Dいずれかに○を付けて下さい。

その際、別段に設けた記入欄にご意見等ございましたら、ご記入願います。

I. 経営発達支援事業の内容

【1.地域の経済動向調査に関すること】

- 独自の経済動向調査の実施と情報の提供
- 管内経済情勢の把握

A	B	C	D
	○		

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

会員事業所への直接の調査は、地域商工業者が抱える課題や景気の実態などの生の声を把握できることから、今後も定点観測を続けていくことが重要であると思う。また、今回の高齢者買物実態調査のように、社会情勢の変化に適した調査を随時行っていくことも期待したい。

【2.経営状況の分析に関すること】

- セミナー等の開催を通し支援先を抽出
- 詳細な経営分析

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

経営分析支援に至るまでの仕組が構築できており、業界も幅広く、時流に沿ったテーマでの課題抽出が出来ている。経営分析の内容も事業所にとってわかりやすく目標件数も達成できている。

【3. 事業計画策定支援に関すること】

- 事業計画策定の有効性の啓蒙
- 事業計画策定支援の推進
- 事業承継事業所への事業計画策定支援の推進
- 創業者への創業計画策定支援の推進

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

創業計画、事業計画、事業承継計画の策定支援と事業所の各ステージに応じた事業計画策定支援を行うことができている。今後事業承継の課題が益々顕在化すると思われるため、事業承継計画の策定支援の対応力を高めておくことで、より一層の支援成果が期待できる。

【4. 事業計画策定後の実施支援に関すること】

- 事業計画策定事業所のフォローアップ
- 事業承継事業所へのフォローアップ
- 創業者へのフォローアップ

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

経営分析→事業計画策定→実施支援と伴走支援の仕組みが構築できていて、最後の段階になるフォローアップまで着実に実行できていて、かつ目標件数も達成できている。

【5.需要動向調査に関すること】

- 専門家（バイヤーズガイド）による個別相談会（個社の商品調査）
- 「一店逸品フェア」での消費者向けヒアリング調査（個社の商品調査）
- 外部情報を活用した商品等ニーズ調査（業界の商品調査）

A	B	C	D
	○		

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

・バイヤーズガイドによる個別相談会や一点逸品運動のアンケート調査は、既存商品のブラッシュアップや販路開拓に向けた具体的改善点につながるため非常に効果的であると思われる。

・外部情報を活用した商品等ニーズ調査については、より地元企業のマーケティング戦略の構築につながる情報源を提供することが望ましい。

【6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること】

- 「おもてなしギフト」を活用した販路開拓支援（地域外への販路開拓）
- 「一店逸品運動」の更なる推進
- 専門家（バイヤーズガイド）によるセミナーと個別相談会の開催
- 「二本松市産業活性化セミナー」を通じた販路開拓支援

A	B	C	D
	○		

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

今年度新規で実施した販路開拓支援については、1回目でノウハウの蓄積がなかったこと、実施後間もないため、商談成約件数の実績を出せなかった項目があったのはやむを得ない点もあると思われる。おもてなしギフトショップへの商品ページアップや、商談成約につながる改善点の実行支援などより踏み込んだ支援の実施に期待したい。

II. 地域経済の活性化に資する取組

【1.二本松市中心市街地活性化協議会（中活協）の運営と各地区協議会との連携】

A	B	C	D
<input type="radio"/>			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

二本松市の中心市街地活性化に向けた各種関係団体との連携の中心機関として、二本松商工会議所の役割は大きく、その機能を十分に果たしていると思われる。

【2.二本松市共通商品券事業】

A	B	C	D
<input type="radio"/>			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

平成 17 年から 17 回実施してきた事業であり、地元商店の需要喚起に貢献できている。強いて言うならば、商品券購入者数をもっと増やすことができれば、より幅広い顧客層に利用され、地元商店の認知度向上につなげることができるとと思われる。

【3.城下町魅力発信事業】

- オールにほんまつスタンプラリー事業
- さくらウォーキング事業
- ファミリーサイクリング事業

A	B	C	D
<input type="radio"/>			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

交流人口の更なる拡大に向けた魅力あるイベントの継続実施及び参加者の更なる地元での消費につながる仕掛けに期待したい。

【4.定住人口拡大事業 婚活イベント「Welcome 二本松 de 婚活」】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

本イベントがきっかけで結婚したカップルから報告が上がってくる仕掛けや仕組みがあると、より事業の成果を実感することができ、PRにもつなげることができると思われる。

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

【1.他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

二本松市、県北地域、福島県内の各支援機関の連携と支援ノウハウの共有を行う機会が設けられている。他支援機関から得た支援ノウハウの職員間での共有及び実践による更なる支援能力の向上に期待したい。

【2.経営指導員等の資質向上等に関すること】

A	B	C	D
	○		

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

Off-JTに参加した職員の研修内容や支援事例の情報共有のための課内打ち合わせを行うことで、経験した職員の振り返りと発表の練習になり、課内での支援ノウハウの共有による支援能力の更なるレベルアップが期待できる。

【3.事業の評価及び見直しをするための取組みに関すること】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

報告書を作成することで客観的な評価及び検証が実施できている。外部の評価委員による評価及び検証だけでなく、職員間での振り返りと改善点の検討を行う打ち合わせを行うことで、より効果的な改善につながると思われる。

以上、平成 30 年度二本松商工会議所の経営発達支援計画に事業評価について、ご報告致します。

平成 31 年 3 月 14 日

相馬 由寛

